

平成 28 年度 第 1 回大台ヶ原自然再生推進委員会・持続的な利用（ワイズユース）ワーキンググループ・大台ヶ原の利用に関する協議会 ガイド制度合同検討会

議事概要

■ 日 時 平成 28 年 8 月 4 日(木)13:30～15:30

■ 場 所 奈良県経済倶楽部 4 F 会議室

■ 出席者

<大台ヶ原自然再生推進委員会 持続可能な利用ワーキンググループ委員>

氏 名	所 属
佐久間 大輔	大阪市立自然史博物館 主任学芸員
田村 義彦	自然を返せ!関西市民連合
日比 伸子	橿原市昆虫館 統括調整員
真板 昭夫	北海道大学観光学高等研究センター 特任教授（ご欠席）
村上 興正	元京都大学理学研究科 講師
横田 岳人	龍谷大学理工学部 准教授
吉見 精二	地域観光プロデュースセンター

<大台ヶ原の利用に関する協議会 ガイド制度検討部会>

氏 名	所 属
佐野 正幸	奈良県くらし創造部 景観・環境局 景観・自然環境課 自然公園係長（ご欠席）
遠藤 学	上北山村地域振興課 課長
堀谷 敦	川上村地域振興課 主事（ご欠席）
金岩 修平	上北山村商工会 経営指導員（ご欠席）
岩本 泉治	特定非営利活動法人 森と人のネットワーク・奈良 理事

<事務局>

氏 名	所 属
榎本 和久	近畿地方環境事務所 国立公園課長
蒲池 紀之	〃 自然再生企画官
矢部 敦子	〃 係員
菅野 康祐	〃 吉野自然保護官事務所 自然保護官
井藤 大樹	〃 〃 自然保護官補佐（欠席）
宮前 保子	株式会社スペースビジョン研究所 取締役
安場 浩一郎	〃 主任研究員
小川 遥	〃 研究員

■ 議 事

- (1) 大台ヶ原ガイド制度の検討のスケジュール等について
- (2) 大台ヶ原ガイド制度の枠組み等について
- (3) 大台ヶ原登録ガイド講習会について
- (4) ガイドテキストの改訂について
- (5) その他

■ 議事概要

1. 大台ヶ原ガイド制度の検討のスケジュール等について

・大台ヶ原ガイド制度は平成 29 年 4 月からスタートすることを予定しており、それに向けた検討のスケジュールについて事務局から説明。特に今年度はガイド団体との意見交換会を初めて実施する。

2. 大台ヶ原ガイド制度の枠組み等について

平成 27 年度に取りまとめた大台ヶ原ガイド制度を具体化するための実施要綱（案）等について検討した。

(1) 対象地域の範囲

・大台ヶ原ガイドとして案内できる対象範囲の明確化を図ることについて合意された。

(2) 登録に係る審査

・登録に係る審査をより透明性、公正性を保つために、審査委員会を設置することについては、その役割について（常設である必要性、構成委員等）意見が出され再検討することとなった。

(3) 登録基準

・登録基準のうち、資格については、「日本山岳ガイド協会の自然ガイドステージ I を取得していること。」「同資格を取得していること、又は、会長が同等以上と認める技術、資格等を有していること。」の 2 案を提示した。検討の結果、後者を基本として詳細については引き続き検討することとなった。

(4) ガイドの評価

・登録ガイドの評価の仕組みが必要なことが合意された。なお、具体的な仕組みは今後検討することとなった。

(5) その他主な検討事項

- ・登録料以外に年会費の必要性について
- ・居住地の限定の必要性について
- ・受講が必須とされているガイド講習会に参加できない場合の救済措置について

3. ガイドテキストの改訂について

・ガイドテキストについては、既存のテキストを基本にして 8 月末を目途に委員から修正すべき

ポイントについて、意見を頂き、それを基に改訂案の検討を行うこととした。なお、テキストは改訂後もブラッシュアップすることを想定

4. その他

- ・次回は10/7（金）午後から開催する。